

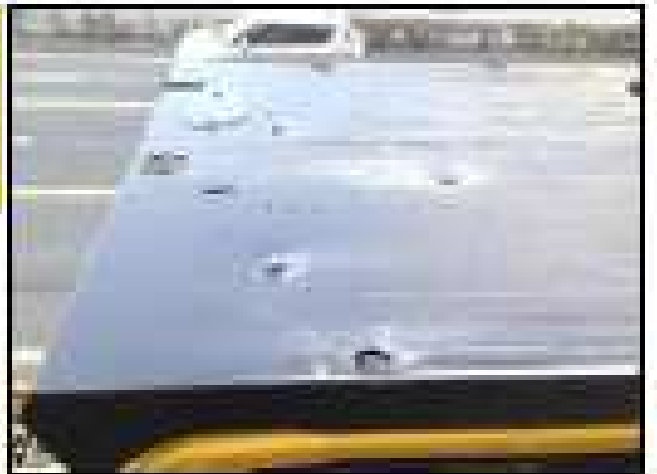
荷物の高さ確認

輸送中、トンネルガード接触事故

1. 発生日時：2014年 2月 26日(水) 11時 30分頃 天候：晴れ
2. 発生場所：東京都千代田区日比谷（有楽町駅付近）都道304号線 晴海通り、日比谷トンネル入り口
3. 事故当事者 所属：株式会社〇〇〇〇 職種：ドライバー
 年齢：35歳 勤続年数：05年 経験年数：8年
 免許取得・技能講習受講後：年経過
 対象機：PC120-8 #87458（工場出荷新車） 輸送車両：13t積載セルフ車
4. 事故概要 作業名：工場出荷新車PC120運搬輸送 東京都江東区 若洲港岸壁にて積込→コマツ埼玉（埼玉県北本市）納入
 2/26（水） 10:30 東京都江東区若洲港にて当該機をトラック荷台に積み込み、四輪・高さ計測を実施する。
 高さ実測値（地面からの高さ）は、3.9mであった。 ※高さ許可4.1m（B条件）取得車両
 コマツ埼玉（埼玉県北本市）に向けて出発する。
 11:30 東京都千代田区日比谷 都道304号線晴海通り日比谷トンネル入り口手前の、地下道と側道の分岐点で
 運行計画は側道を走行する予定だったものの、地下道の走行レーンを選んだ。
 トンネルに進入しようとしたところ、高さ制限3.5m表示に気付いて慌ててブレーキを踏み急ブレーキ
 をかけたが間に合わず、当該機がトンネル手前のガード（高さ制限3.5m表示有り）に接触。
 キャビン上部及びブーム配管、ホースに損傷を負った。
 11:35 停車場所が無い為、国道246号青山まで移動し、関係者へ電話連絡。
5. 状況写真（写真がない場合ボンチ絵でも可）



損傷状況
(キャビン
上部)



損傷状況
(ホース)

